

さいごのでんれい 最後の伝令

菊谷栄物語



2023年
2月17日 (金)
午後6時30分 開演
釧路市生涯学習センター

お問い合わせは
くしろ演劇みたい会
Tel. 0154-25-6405



最後の伝令

さいこのたんれい

菊谷栄物語

1937 津軽～浅草



写真は初演(2019)の舞台より

昭和初期、工ノケンと組み、浅草で人気絶頂を誇ったレビュー作家・菊谷栄。華やかなレビューシーンとともに、出征直前の地元・青森での一夜を描く。圧倒的な支持と熱烈な再上演希望にこたえて、今冬、上演!

2019年11月の初演から、3年が経って、何が変わったか?

この間、世界は激変しました。新型コロナウイルスが出現したのが初演後の年明け。2020年の6月公演は緊急事態宣言を受けて、劇団史上、初めて公演中止になりました。劇団は当然のこと、劇場の灯が消えて、と覚悟しました。それから2年半、演劇人も観客もしぶとく生き抜き、幾度も押し寄せる破滅の波に翻弄されつづも光は灯り、扉は確かに開いています。

そんななか今年に入ってもう一つ重大な危機が世界を襲いました。戦争です。まるで人類の歴史をなぞるかのような、暴力的で愚かな武力行使が公然と行われ、今も無辜なる人々の命が奪われ続けています。それを今、我らはハラハラと見守るしかない状況です。

様々な惨劇が繰り広げられたこの戦争で、殊さら私の胸に刺さったのは、民衆の避難場所となっていたウクライナの美しい劇場がミサイル攻撃されたニュースでした。ついに劇場が墓場になってしまった……

「最後の伝令」は思いを残して戦場に散った、レビュー作家の物語です。更に練り上げて、もっと多くの人に見て貰おう、登場人物たちの故郷、津軽や東北にも行って行こう、再演を決めた時、ヨナの不安は想定したけど、こんな戦争が起こっているとは想像だにしませんでした。

今、この作品を上演する巡り合わせを思うと、天命とか使命とか、そんなものを感じずにはいられません。この世界の片隅で、演劇に何が出来るのか、40年間、劇団を続けた者たちとして、全身全霊、渾身の舞台をお届けします。

横内謙介



岡森 節



中原三千代



有馬自由



伴美奈子



犬飼淳治



鈴木利典



鈴木里沙



新原 武



藤田直美



塩原愛実



砂田桃子



三浦修平



小笠原 彩



北村由海



小川 蓮



山川大貴



菊地 歩



菊長志樹



大川亜耶



草野とおる

(客演)


キャスト

スタッフ

作・演出◎横内謙介 振付◎ラッキィ池田・彩木エリ 音楽監督◎園田容子
 舞台美術デザイン◎金井勇一郎(金井大道具) 舞台監督◎大山慎一(プレイヴステップ) 照明◎塚本 悟(塚本ライティングデザイン) 音響◎青木タクヘイ(ステージオフィス)
 衣装◎木崎ミヤコ・大屋博美(ドルドルドラニ) メイク&ヘアメイク◎比嘉奈津子
 協力◎krei inc./大沢事務所/エルビス・エンタテインメント/JJプロモーション/すみだパークスタジオ/テンプリント/明和運輸
 宣伝美術◎吉野修平(ヨシノデザインオフィス) 宣伝イラスト◎溝口イタル 舞台写真◎宮内 勝 制作◎赤星明光・田中慎也 WEB宣伝◎串間保彦 票券◎そのださえ
 製作◎麻屋


これからの例会ラインナップ

こまつ座 **きらめく星座**
5月14日(日)




作：井上ひさし
演出：栗山 民也
出演：松岡 依都美
久保 耐吉
他

俳優座プロデュース **毘**
7月26日(水)



作：ロベール・トマ
演出：松本 祐子
出演：石母田 史郎
加藤 忍
清水 明彦
他

劇団文化座 **旅立つ家族**
9月26日(火)



作：金 義卿
脚色：金 守珍・佐々木 愛
演出：金 守珍
出演：佐々木 愛
藤原 章寛
有賀 ひろみ
他

くしろ演劇みたい会 第118回例会

2月17(音)午後6時30分開演
釧路市生涯学習センター

会員募集中!!

くしろ演劇みたい会は、
 継続して演劇を鑑賞する会です。
 会員になると、毎月の会費のみで
 年5本の演劇を観ることができます。
 お問い合わせは
くしろ演劇みたい会
 Tel. 0154-25-6405